

製品安全データシート

会社名 アイエスピー・ジャパン株式会社
住所 東京都中央区新川1-6-1 アステール茅場町3F
電話番号 03-5566-8705 FAX番号 03-5566-8682
作成 2001年 8月20日
改訂 2006年 1月23日

整理番号：1451.13

製品名 PVP K-30G

物質の特定 単一製品・混合物の区別
：単一製品
化学名 : ポリビニルピロリドン
含有量 : 100%
化学式 : $(C_5H_9NO)_x$
官報公示整理番号：化審法・安衛法
：(6)-1007、(6)-1048
CAS No. : 9003-39-8
国連分類及び国連番号：非該当
P R T R法：非該当
安衛法通知対象物質：非該当

危険有害性の分類 分類の名称：分類基準に該当しない
危険性 : 可燃性の粉体
有害性 :
環境影響 :

応急措置

眼に入った場合 : 清浄な水で十分洗い流す。
コンタクトレンズはすぐ取り外す。
異常が残るようであれば医師の手当を受ける。
皮膚に触れた場合 : 水及び石鹼で洗い流す。
吸入した場合 : 特になし
飲み込んだ場合 : 多量の水を飲ませ、医師の手当を受ける。
患者に意識がない場合には、口から何も与えてはならないし、
吐かせようとしてもいけない。

火災時の措置

消火方法 :
(1) 一般火災と同様の消火方法をとる。
燃焼により、一酸化炭素、二酸化炭素、酸化窒素、シアン化水素等が発生する恐れがあるので注意を要する。
(2) 消火作業は風上から行い、消火を行う人は防火服及び呼吸保護具を着用する。
消火剤 : 噴霧水、泡（耐アルコール）、粉末、二酸化炭素

漏出時の措置

刺激性	皮膚	ヒト	一次刺激性なし (傷を付けた皮膚での繰り返しパッチテスト)
感作性	眼	ウサギ	刺激なし
		ヒト	感作性なし (傷を付けた皮膚での繰り返しパッチテスト)
急性毒性	経口	ラット	LD ₅₀ 100,000 mg/kg 以上
	吸入	ヒト、モルモット、ウサギ	悪影響なし。(エアロゾル及び微粒子粉塵)
亜急性、慢性毒性及び発がん性：			
	経口	げっし類及びイヌ	結果：総食餌量の10%を越えるレベルでも特に悪影響及び発がん性は認められなかった。
変異原性	エームズ試験、マウスを用いた優性致死試験、L5178Y マウス (TK+/-)リンパ腫細胞試験、骨髄細胞を用いた染色体異常試験、BALAB/C3T3 形質転換試験 結果：各試験において変異原性は認められなかった。		
催奇形性	食餌の10%迄は、胎児毒性、催奇形性は認められなかった。		
代謝・排泄	データなし		

環境影響情報

生分解性	データなし
生態影響	データなし

廃棄上の注意

- (1) 廃棄は廃棄物処理免許を持つ処理業者に処理を委託する。
 - (2) 焼却処理を行う場合は、有害排ガスが発生する恐れがあるので燃焼排ガスの処理対策を行う。
-

輸送上の注意

- (1) 車輛等によって運搬する場合、荷送人は運送人に運送注意書を交付するのが望ましい。
 - (2) 容器の輸送及び運搬は、常にしっかりと固定した状態で行い、特に瓶及び缶は輸送中に互いに衝突して破損することのないようあらかじめ適当な緩衝物を詰めていく。
-

主な適用法規

消防法 : 指定可燃物 合成樹脂類 (指定数量 3,000 kg)

その他

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、通常取り扱いを対象としたものであって、特別な取扱いをする場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。

全ての化学製品には未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。

ご使用各位の責任において、安全な使用条件を設定して下さいようお願い申し上げます。

参考文献

- 1) ISP TECHNOLOGIES INC. MATERIAL SAFETY DATA SHEET